

地域おこし協力隊 活動記 Vol.49



こんにちは！ 相馬に来て2年の月日が経とうとしています、協力隊の北野です。津軽の5月の風が大好きです。5月12日(日)、りんごの花が満開なこの季節、この地ならではの景色を紹介したく、自転車でお馬をめぐるとツアーを実施しました。今号ではその様子をお届けします。

ツアーの名は、「そつまde(で)ポタリング」春りんごのお花見ライド。ポタリングとは、のんびりゆったり自転車でお馬をめぐること。プラタモリのサイクリング版を想像していただくとわかりやすいかもしれません。

今回は「相馬やすらぎ館」が発着地。当日は、立ち止まると暑いけれど、走り出すと風が爽やかで心地よい絶好のサイクリング日和。満開のりんごの花と冠雪残る岩木山を眺めながらりんごの里「相馬」の路をブラブラしました。

道中では、りんごの花越しに見えた岩木山があまりに素晴らしく、思わず立ち止まって写真を撮ってみたい。相馬の誇る絶景ポイント(羽根山農村公園、スキー場頂上)に立ち寄り、雄大な景色に見とれてみたり。この時期の相馬に來ないと見られない岩木山を堪能。

休憩は「林檎の森」で。食堂をかりて、3種を飲み比べて品種を当てる「利きりんごジュース」や、農家のお母さん謹製「紅の夢たつぷりのりんごパイ」といった、この地ならではの楽しみも堪能しました。

昨秋のモニターツアーに続き2回目となる今回も、わはサイクリング・ガイドとしてお客様を先導。この季節ならではの相馬のいい処といい物をご案内しました。

春に花が咲き、夏に実を結ぶ。選りすぐられた実のみが育つことを許される林檎たち。そつまdeポタリングは、りんごを三季にわたって見届け、おいしい理由(わけ)を知る体験型ツアーです。次回は夏の7月、どんな体験が彼らを受けられているのか。みなさんなら想像つきますよね？ ご協力いただける方を募集しています(笑)。

相馬に密着した温もりが感じられるサイクリング・ツアーにできたらいいなあ。

へば！

